



2024年12月13日

各位

会社名 株式会社 i s p a c e  
代表者名 代表取締役 CEO 袴田 武史  
(コード番号: 9348 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 CFO 野崎 順平  
(TEL.03-6277-6451)

## 劣後特約付ローンによる日本政策金融公庫からの資金調達に関するお知らせ

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、株式会社日本政策金融公庫（以下、「日本公庫」という。）を借入先とした劣後特約付ローンによる9億円の資金調達（以下、「本調達」という。）を行うことを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本調達の理由・背景

本借入は、ミッションの実施に係る運転資金を調達するものです。

日本公庫は、「国の政策の下、民間金融機関の補完を旨としつつ、社会のニーズに対応して、種々の手法により、政策金融を機動的に実施すること」を基本理念のひとつとして、日本の中小企業・小規模事業者等を支援する政府系金融機関であり、当社も未上場時より支援を受けておりました。本調達は、同庫において、宇宙関連の上場企業に対する融資として初の事例になります。

#### 2. 本調達の特徴

特徴は、以下2点です。

##### ① 低コストで長期の流動性を確保

業績に応じて赤字時には非常に低い利率が適用され、且つ10年間という長期での借入であるため、複数ミッションを同時並行で実施するための投資が先行している当社の現状において、借入による利払いの負担を減らしつつも、長期の流動性を確保することで、手元資金を成長に向けた投資に配分することができます。

##### ② 財務体質の強化

本調達は、劣後特約付ローン（所謂「資本性ローン」）という形態であるため、金融機関の資産査定上、自己資本とみなすことができ、株式の希薄化なしに実質的な財務体質の強化に寄与します。本調達で自己資本としてみなされる額は、借入実行日から最初の5年間は借入金額の100%が算入され、6年目以降は1年ごとに20%ずつみなし自己資本の割合が逡減していく見込みです。

### 3. 本調達概要

① 借入先	株式会社日本政策金融公庫
② 借入金額	9 億円
③ 借入金利	税引後当期純利益額が 0 円未満の際：0.5% 税引後当期純利益額が 0 円以上の際：4.15%
④ 借入実行日	2024 年 12 月中
⑤ 借入期間	10 年
⑥ 資金使途	運転資金
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保・保証	無担保・無保証

※上記は本件決議日現在での情報・予定です。

### 4. 今後の見通し

本調達による 2025 年 3 月期通期連結業績予想に与える影響は軽微であると考えますが、今後の業績に重大な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上